



補正予算

平成28年度予算が下表のとおり補正されました。主な内容は記載のとおりです。

一般会計		補正額	補正前の額	補正後の額
		3350万1000円	61億8602万7000円	62億1952万8000円
一般会計	内訳	議会費	△302万1000円	執行見込みによる減額
		総務費	7398万円	執行見込みによる減額、基金積立金等の増額
		民生費	2484万6000円	執行見込みによる減額、障害福祉サービス給付費等の増額
		衛生費	△633万9000円	執行見込みによる減額
		農林費	△546万2000円	執行見込みによる減額、新規就農者確保対策補助金等の増額
		商工費	△28万7000円	執行見込みによる減額
		土木費	△1948万6000円	執行見込みによる減額、除排雪委託料及び公住改修工事の増額
		消防費	△11万4000円	執行見込みによる減額
		教育費	△3061万6000円	執行見込みによる減額、基金積立金等の増額
特別会計	国民健康保険	△1176万8000円	9億8110万8000円 執行見込みによる減額	9億6934万円
	介護保険	△1134万9000円	8億530万6000円 執行見込みによる減額	7億9395万7000円
	公共下水道	△3495万円	2億5264万2000円 執行見込みによる減額	2億1769万2000円
水道事業会計	計	△970万円	2億7422万4000円	2億6452万4000円
	収益的支出	△440万円	決算見込みによる水処理負担金・減価償却費の減額、消費税額の増額	
	資本的支出	△530万円	決算見込みによる建設事業費等の減額	



条例

次のとおり条例が制定、一部改正、廃止されました。概要は記載のとおりです。

【制定】

■鷹栖町空き家等の適正管理に関する条例

良好な生活環境の保全や空き家等を活用したまちづくりの推進を図るため、空き家等への対策や適正管理に関する措置について必要な事項を定めるため条例制定

【一部改正】

■鷹栖町職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び鷹栖町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

人事院勧告に基づき職員の介護休暇の分割、介護時間の新設及び育児休業等に係る子の範囲の拡大

■鷹栖町個人情報保護条例の一部を改正する条例

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（番号法）の改正に伴う条例整備

■鷹栖町税条例等の一部を改正する条例

地方税法等の一部を改正する法律等の公布による条例整備

■鷹栖町保育所の延長保育に関する条例の一部を改正する条例

認定こども園たかす円山幼稚園の開園に伴い、町内保育施設における保育時間の統一

■鷹栖町就学前子どもの教育・保育等に関する条例の一部を改正する条例

保育料納付期限の見直し及び保育園等に通園する第2子以降の保育料の軽減を図る

■鷹栖町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例

新たに地域密着型サービスに位置づけられた「地域密着型通所介護」の基本方針、人員並びに設備及び運営基準等を国の基準省令を基に定める。また、地域密着型通所介護事業に運営推進会議の開催を義務付け

■鷹栖町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

認知症対応型通所介護事業に運営推進会議の開催を義務付け

■鷹栖町水道、下水道使用料の助成に関する条例の一部を改正する条例

対象要件や助成基準の見直し（ひとり暮らし高齢者、障がい者通園世帯、障がい者グループホーム）

■鷹栖町公営住宅管理条例の一部を改正する条例

入居の際の連帯保証人の要件の明確化、入居承継時の連帯保証人の提出の義務付け等

■鷹栖町特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例

入居の際の連帯保証人の要件の明確化、使用権の承認及び譲渡時の連帯保証人の提出の義務付け、家賃の額を規則から条例に明記等

■鷹栖町住宅建築支援事業補助金条例の一部を改正する条例

条例の有効期限を平成29年3月31日から平成32年3月31日まで延長

【廃止】

■鷹栖町高額療養費貸付基金条例を廃止する条例

現行の高額医療費制度において、限度額適用認定証による現物普及が定着し、一部負担金の貸付を必要としないため条例廃止



## 報告

### ■民事調停の申立てに係る専決処分の報告

公営住宅の滞納住宅使用料及び遅延損害金の支払い請求の申立てを行なった旨の報告を受けました。

### ■和解に係る専決処分の報告

公営住宅の滞納住宅使用料及び遅延損害金の支払い請求の申立てを行っていた2件について和解した旨の報告を受けました。

### ■自動車事故による和解及び損害賠償額の決定に係る専決処分の報告

公用車に係る事故について和解し損害賠償額が決定した旨の報告を受けました。



## その他

### ■鷹栖町過疎地域自立促進市町村計画の変更について

現行の計画に、担い手研修センター整備事業及びごみ収集車整備事業を追加しました。



## 人事

### ■鷹栖町監査委員の選任

平成29年4月15日で任期の満了する鷹栖町監査委員について次の方の選任に同意しました。

前井 誠一さん（鷹栖町10線6号）【再任】

### ■上川町村等公平委員会委員の選任

平成29年3月31日で任期の満了する上川町村等公平委員会委員について、次の方の選任に同意しました。

大西 知幸さん（空知郡南富良野町字幾寅752-20）【再任】

## 3月15日、鷹栖中学校の2年生が議会の傍聴にきてくれました。

### 傍聴した生徒の感想をいくつかご紹介します。

- すごいと思ったのは農家のことや、教育のことなど幅の広いことがらについてふれていることです。いろいろな面からの意見を言って、よりよくしようとしていることがわかりました。
- 傍聴して、選挙の一票が重くなっていることに気づいていい授業でした。
- 鷹栖町の予算55億円という莫大な数字が、あそこにいた約10人強の人たちの発言によって動くのかと思うと、本当にあの仕事はプレッシャーがかかるなと思う反面、なくてはならない仕事だなとも思う。
- 女の子が少なかった。ゴミを処分するのにお金がかかることを初めて知っておどろいた。
- 議会では中学校や小学校の話をしていて、自分たちのことも考えてくれているんだなと思った。この町を良くしていくためには自分がどのようなことをすればいいか考えてみたい。
- 普段の生活の中で視野を広げて物事を考える大切さを改めて知ることができた。
- （ごみの問題について）家に帰ったらインターネットでもう少しだけ詳しく調べてみようと思った。
- 大きなお金の使い道を決める大切な会議で、自分たちが使う物、施設などが関係しているものもたくさんあった。
- 自分の意見を言えていてかっこよかった。
- みんな意見の違うところはあるけれど「町のために協力したい」という気持ちは一緒だと思った。

# 第1回臨時会

1月19日に臨時会を開催し、新田健一議長（当時）の議長辞職を許可。その後行われた議長選挙において、木下忠行議員を議長に選出しました。

- 議長の辞職の件…議長の辞職はその可否を会議に諮って決めることとなっています。  
新田健一議長から平成28年12月29日に提出された辞職願について、辞職を許可しました。
- 議長の選挙…議長が欠けたので直ちに議長選挙を行いました。  
投票による選挙の結果、木下忠行議員を議長に選出しました。
- 委員の選任等…新議長の就任に伴い欠けた委員の補充等を行い、新たな議会構成となりました。

新たな議会構成（平成29年1月19日～）

議長：木下 忠行 / 副議長：植西 辰義

総務文教常任委員会 (定数 6)		経済福祉常任委員会 (定数 6)		広報広聴常任委員会 (定数 6)		議会運営委員会 (定数 5)	
委員長	大石 隆	委員長	辻本 篤	委員長	片山兵衛	委員長	中村公憲
副委員長	舟根輝好	副委員長	中家 彰	副委員長	中家 彰	副委員長	大石 隆
委員	青野 敏	委員	中村公憲	委員	木下忠行	委員	植西辰義
//	斉藤哲子	//	片山兵衛	//	大石 隆	//	辻本 篤
//	植西辰義	//	日下義朗	//	舟根輝好	//	片山兵衛
//	欠員	//	新田健一	//	斉藤哲子		

注) 新田健一議員が平成29年2月3日をもって議員を辞職しました。

# 第2回臨時会

2月13日に臨時会を開催し、平成28年度一般会計補正予算（第5号）について議決しました。

- 議員の辞職の報告…閉会中に提出された議員辞職願は議長が許可し、直近の会議で報告されます。  
新田健一議員から平成29年2月3日に議員辞職願が提出され、同日許可した旨、議長から報告がありました。
- 補正予算…平成28年度予算が下表のとおり補正されました。主な内容は記載のとおりです。

		補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計		5727万9000円	61億2874万8000円	61億8602万7000円
内訳	総務費	5449万5000円	ふるさとまちづくり応援寄付金の記念品等増額、基金積立金等の増額	
	土木費	278万4000円	車両修繕費の増額	

# 第3回臨時会

3月31日に臨時会を開催し、平成28年度一般会計補正予算（第7号）について議決しました。

- 補正予算…平成28年度予算が下表のとおり補正されました。主な内容は記載のとおりです。

		補正額	補正前の額	補正後の額
一般会計		54万円	62億1952万8000円	62億2006万8000円
内訳	総務費	504万円	ふるさとまちづくり応援基金積み立て等の増額	
	土木費	0円	財源の組替え	
	公債費	△450万円	起債償還利子の確定による減額	